

正月の縁起木

億両・万両・千両・百両・十両・一両の実は、何れも秋から冬にかけて赤く熟し、その赤い実は小粒で美しい。古来より赤い実をつけた植物は、お正月に縁起物として飾られた。

浅間山にはミヤマシキミ、マンリョウ、ヤブコウジ、ミヤマシキミの四種がある

- ・ミヤマシキミ（億両）は数年前、前山の2箇所で見発見。雌雄異株で、雄株、雌株とも確認したが果実は見えていない。写真は図鑑から複写。
- ・マンリョウは前山の尾根道筋でよく見かける。鳥によって運ばれたと思われる。増加傾向にある。
- ・センリョウは令和2年秋中山北麓のエコスタック前で発見。
- ・ヤブコウジは前山山頂、尾根道際で数多く見られる。

名称	正式名	科	属
億両	ミヤマシキミ	ミカン	ミヤマシキミ
万両	マンリョウ (別称ヤブタチバナ)	ヤブコウジ	ヤブコウジ
千両	センリョウ (別称クササンゴ)	センリョウ	センリョウ
百両	カラタチバナ	ヤブコウジ	ヤブコウジ
十両	ヤブコウジ (別称ヤマタチバナ)	ヤブコウジ	ヤブコウジ
一両	アリドウシ	アカネ	アリドウシ

*一般的によく云われているのは一両から万両までで、億両については古い文献にはなく、比較的新しく、解説するときは要注意。

十両
ヤブコウジ



万両
マンリョウ



千両
センリョウ



億両
ミヤマシキミ

